

「広島泣き相撲」ボランティア奉仕について

《開催趣旨》

昔から「泣く子は育つ」ということわざがあるように、泣くことは医学的にも赤ちゃんの心肺機能を発達させ、健やかな成長に大切な働きがあると言われています。

また古来から、赤ちゃんの元気な泣き声で亡霊や物の怪が退散したとの言い伝えがあるように、邪気を祓い福を招くものとも言われています。

泣き相撲は、先に泣いた方が勝ちですが、その勝敗よりも子育ての節目に神々のご加護を頂かれ、邪気を祓い幸せを呼ぶ神事として子供さんの成育安全を祈願する行事です。

《開催日》

令和5年5月5日（金）

《開催場所》

広島市中区基町 21-2（広島城址）広島護国神社

《日程概要》

午前7時 関係者集合（遠方の方はご相談ください）

午前7時半 泣き相撲奉納奉告祭（関係者参列）

午前8時半 参加者受付開始

午前9時 泣き相撲開始

午後5時 取り組み終了 神前に参拝し解散。

《ボランティア内容》

- (1) 受付が終わった赤ちゃんと保護者は神前でお祓いを受けるために本殿に入るので、その誘導や注意事項説明。お祓いが終わって土俵下への案内や誘導。
- (2) 取り組みの時、土俵への階段上り下りの配慮。女性スタッフが望ましい。（母親の介助）
- (3) 呼び出し係が読み上げた赤ちゃんの名前と土俵に上がる本人の照合確認。
- (4) 土俵周辺警備と整理。（取り組み中の赤ちゃんの家族を[家族用撮影席]に誘導する）
- (5) その他

《服装》

白の襟つきシャツ（ポロシャツ・カッターシャツなど）・黒や白またはベージュ系のスキニーやチノパン（女性はそれに準ずる）・動きやすいスニーカーなど。

境内マスクは常時着用（白不織布マスク支給します）、手指消毒用品は貸与します。

《髪形及び髪色》

奇抜な髪形や派手な髪色は、ご遠慮ください。

《特記事項》

駐車場はありません。公共交通機関でお越しください。

【交通費 3000 円支給します】

当日、体調不良や発熱などの症状があれば神社に連絡の上、静養などの措置をお願いします。

昼食や飲料水は神社で準備します。各自で必要な物品は持参してください。

※連絡先 広島護国神社（後藤・石村）082-221-5590

●集合時間について

午前7時集合という事で、ご迷惑をお掛けします。

7時半から「奉納奉告祭」を斎行しますので、皆様それに間に合うようにお越し頂ければ幸いです。

●更衣室並びに荷物置き場所

更衣室はございますので、希望者はお声掛け下さい。また貴重品は各自管理となります。建物内に部外者は入りませんが、多数が出入りしますので貴重品は最小限でお願いします。荷物置き場所は特に用意しませんが、関係者控室に置いて頂く形になります。

●集合場所

当日、まずは本殿向かって左手の社務所(事務所)で受付をして下さいませ。分からなければ、スタッフに遠慮なく声を掛けてください。